

対面・オンライン併用型

第38回日本環境動物昆虫学会年次大会
市民公開シンポジウム

研究者から多くの人たちへ
生きものの魅力を「伝える」価値を
環境動物昆虫学の視点から考えます

人と生きものを

つなぐ

環境動物昆虫学

-研究成果を社会に届ける-

昆虫や動物の魅力を、どう伝えどう次世代へつないでいくのか。

環境動物昆虫学では生態・保全・防除・共生など、人と生きものとの関わりに関する多様な研究が行われています。本シンポジウムでは、外来種・在来種の保全、環境教育、幼児期の自然体験などを通して、人と生きものをつなぐために、研究者は何かができるのかを考えます。

生きものの「おもしろさ」や「魅力」を社会へ、そして次の世代へ。

環境動物昆虫学の新たな役割と可能性について、一緒に考えてみませんか。

2026年

11月14日(土)

13:30～16:00 (開場13:00)

会場

関西学院大学
西宮上ヶ原キャンパス
F号館

〒662-8501
兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

参加費

無料 (オンライン参加は事前申込制)

趣旨説明

江田 慧子(関西学院大学教育学部准教授)

講演者

佐賀 達矢 氏

神戸大学大学院
人間発達環境学研究科
助教

人と虫の関係を認識・
食・文化から考える

矢崎 英盛 氏

東京都立大学
理学部 生命科学科
准教授

科学コミュニケーションと
しての昆虫観察:観察から
問い、そして基礎科学へ



藤崎 亜由子 氏

奈良教育大学
学校教育講座
教授

幼児期の虫との出会い
と自然との関わり

湊 秋作 氏

一般社団法人
ヤマネ・いきもの研究所
代表理事

研究者は自然の「翻訳者」
—科学を言葉に、生きもの
の魅力を人々へ—

申込方法

非会員も参加無料です。

対面でご参加される方は会場で直接受付をしてください。オンラインでご参加される方はQRコードで登録をしてZoomのURLを取得して入室してください。

<https://kwansei-gakuin.zoom.us/meeting/register/wEDf1bARQP-31CqaKkVzOQ>



一般社団法人



日本環境動物昆虫学会

JAPANESE SOCIETY OF ENVIRONMENTAL
ENTOMOLOGY AND ZOOLOGY

主催: 第38回日本環境動物昆虫学会年次大会実行委員会

共催: 関西学院大学SDGs生物多様性センター

後援: 関西学院大学

